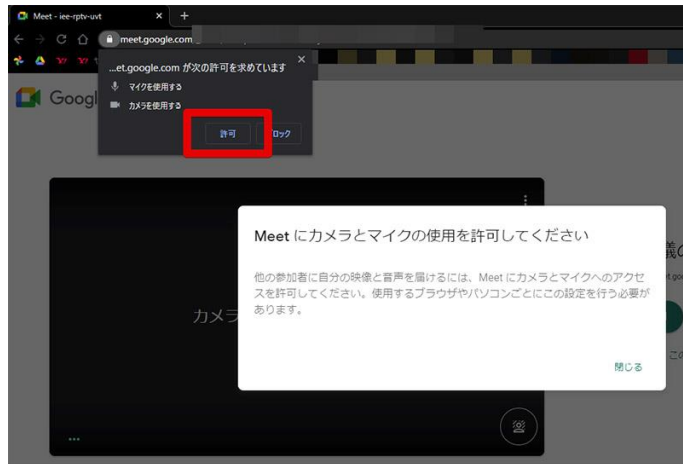


「Google Meet」でカメラやマイクが使用できない時の解決方法

Webブラウザ「Google Chrome」でないと「Google Meet」は使用できません！

○カメラが映らない時の解決方法

カメラの接続を確認してから、カメラのプライバシー設定を確認する



カメラを正しく接続した状態で「Google Meet」の会議に参加すると「Meetにカメラとマイクの使用を許可してください」と表示される。これが表示されているということは、ブラウザによって「Google Meet」のカメラへのアクセスがブロックされているということだ。つまり、カメラへのアクセスを手動でユーザーが「許可」します。

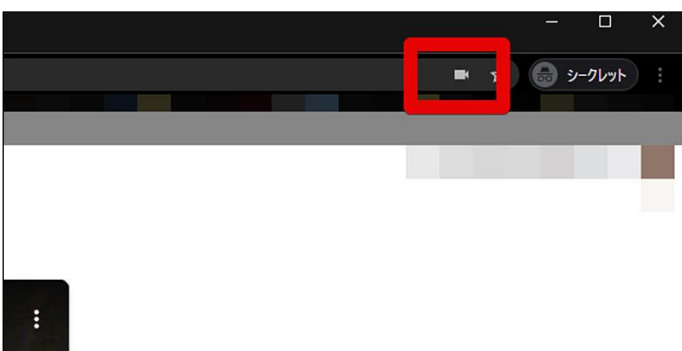
「Google Meet」がカメラへのアクセスを求めているときには、「Google Meet」を表示しているウィンドウのアドレスバーのあたりに、「Google Meet」がカメラにアクセスするのを許可するか否かを尋ねるダイアログが表示される。ここでカメラへのアクセスを許可に設定しなければ「Google Meet」はカメラを利用できないので、カメラへのアクセスを「許可」します。

○マイクの音がでない時の解決方法

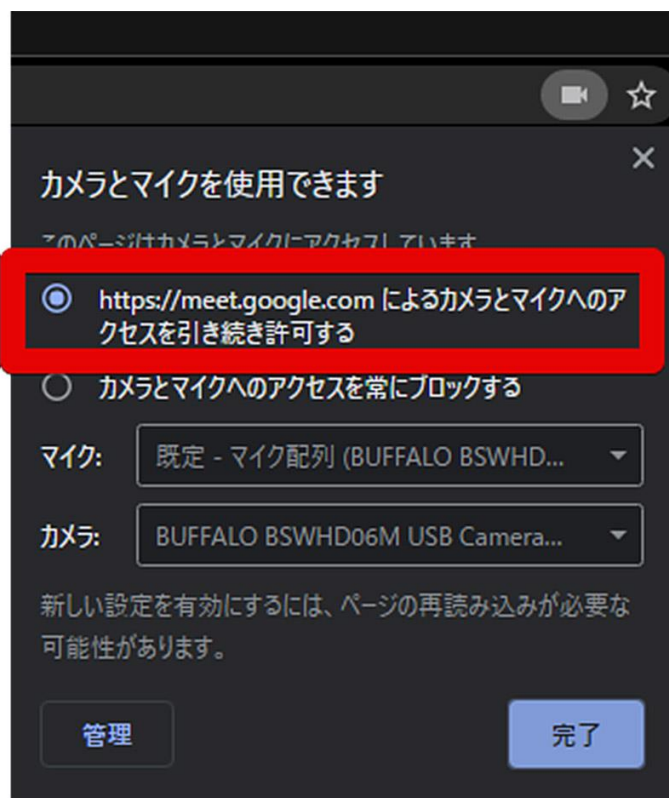
マイクのプライバシー設定を確認する

「Google Meet」でマイクの音が出ないときにはマイクのプライバシー設定を確認します。なお、マイクの音が出ないときのプライバシー設定にはカメラと同様の方法もあります。

下の画像は、カメラとは別の方法でマイクのプライバシー設定を見る方法です。



赤四角で囲んだ部分をクリックします。



ここで「Google Meet」によるマイクやカメラへのアクセス許可を変更することができるので、「Google Meet」によるマイクやカメラへのアクセスを許可します。